

## Traditional serrated adenoma (TSA) における臨床病理学および分子生物学的検討

### 1. 研究の対象

2000年8月1日から2018年7月31日に当院で大腸ポリープの内視鏡治療を受けられた方。

### 2. 研究目的・方法

大腸鋸歯状病変、特にTSAの発育進展を明らかにすることを目的としてこれらの病変の免疫組織化学染色や遺伝子解析を行います。

### 2. 研究に用いる試料・情報の種類

本研究では、治療のために内視鏡に切除された検体を試料として用います。患者さんの情報として、年齢、性別等の個人を特定できないものを研究に用います。採取された検体の情報として、採取部位、腫瘍の大きさ、形態などを用います。また、病理診断が終了したあとの検体を免疫組織化学染色（特定のタンパク質を染める方法）や遺伝子解析の試料として用います。本研究のために新たな検体を採取したり、新しい情報を収集したりすることはなく、患者さんに新たな負担や不利益が及ぶことはありません。

### 4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

研究事務局：田中 義人  
岩手医科大学医学部 病理診断学講座  
〒020-8505 岩手県盛岡市内丸19-1  
TEL：019-651-5111（内線3123）

研究責任者：

岩手医科大学医学部 病理診断学講座 菅井 有

-----以上